

本特集の企画および編集を進めさせていただいたが、編集後記を執筆している現在、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻のニュースに毎日愕然としている。戦火に巻き込まれた人々にとっては、がんスクリーニングはもちろん、自身の健康ライフを語る時間や余裕はどこにもない。検診や診療の提供とは、人権が保証され、人として生活できる状況にあることをつくづく感じるようになった。そして、この破滅的な人命の損失と人々への苦痛をもたらす悲劇が一刻も早く終わることを願うばかりである。

さて、このたび「内視鏡検査で大腸癌の見落としゼロを目指して」と題した特集をお届けする。本特集の背景には、大腸癌および前癌病変の見落とし、見逃しが一定の確率で起こっていることがある。さらには、内視鏡を導入させる米国での大腸がんスクリーニングは、大腸癌の罹患率や死亡率を年々低下させている一方で、本邦の大腸癌罹患率および死亡率は、年齢調整後も減少傾向が十分認められない現状をあらためて考える機会でもあるかと思う。大腸がんスクリーニングの最近の話題、見落としの実情から対策までを、各領域のエキスパートの先生方に多忙を極めるなかご執筆いただいた。また、多くの教訓となる具体的な症例をご提示いただき、大腸癌の見落としゼロを目指さなければならないことをあらためて見直す素晴らしい機会となった。ご執筆いただいた先生方には心からお礼を申し上げたい。

被検者がいろいろな準備をし、大なり小なりの苦痛を伴う大腸内視鏡検査を受けたにもかかわらず、病変が見落とされ、見逃されることは避けなければならない。この特集を内視鏡による「大腸癌の見落としゼロ」に役立てていただけたら幸甚である。

(浦岡 俊夫)

臨牀 消化器内科® Vol. 37 No. 6

©2022 年 5 月 20 日発行

定価 3,300 円

(本体 3,000 円 + 税 10%)

年間予約購読は前金にて書店あるいは弊社宛お申し込み下さい。ただし、年間購読料は年度により異なりますので、書店または弊社までお問い合わせ下さい。

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-64 神保町協和ビル

営業直通電話 (03) 3291-3901 (代) FAX (03) 3291-3904

e-mail info@nmckk.co.jp

編集直通電話 (03) 3291-3971 (代) FAX (03) 3291-3377

e-mail gastro@nmckk.co.jp

郵便振替 00110-2-80695

印刷所 三報社印刷株式会社

・ Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2022, Printed in Japan

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は（株）日本メディカルセンターが保有します。

・ **JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

■広告申込所／日本医学広告社

〒102-0071 東京都千代田区富士見 2-12-8 電話 03-5226-2791